

# 中村設計新聞

## 第四十七号

二月二十一日(土)晴れ  
二十一日(日)曇り・雨  
毎年恒例、中村設計研修旅行。今年は北京都をテーマに丹後半島を満喫しました！

### ○はじめに

昨年に引き続き今年も北京都をテーマにした研修を企画しましたが、なにぶん移動に時間がかかります。そこで今回はおもいきって一泊の研修旅行とし、じっくりと北京都を知ろう！ということになりました。普通の観光では見られないような宮津市役所や清輝楼等を見学しながら丹後地方を満喫しました。

### ★スケジュール

#### 1日目

●事務所出発

●清輝楼にて見学・昼食

●宮津市内 まち歩き

●宮津市役所・宮津カトリック教会  
四軒町びんと館・旧三上家住宅

●宇川温泉 よし野の里 夕食・宿泊

#### 2日目

●伊根舟屋群見学

●天野橋立ワイナリー 見学・昼食

●天橋立観光  
傘松公園・文殊



移動はバスです！



日本海です！



～清輝楼～ (国登録有形文化財)



～カトリック教会～



～旧三上家住宅～ (重要文化財)

○体験レポート①  
今回は、京都府北部に位置する宮津市を訪れました。初日は、清輝楼にて建物についての歴史文化を学んだ後、豪華な料理を存分にいただきました。その後は、宮津市内を散策。特に印象に残ったのは宮津カトリック教会でした。ドーム式の天井は、当時の船大工が作り、ステンドグラスは、開閉出来て、床は畳敷きというように和洋がうまく組み合わせられており、独特な雰囲気を感じる事ができました。入社して初めての研修旅行は、天気も良好で普段の研修とは違う充実感を味わうことができました。

中村 友紀



～よし野の里～



～傘松公園・天橋立～



～伊根の舟屋～



○体験レポート②  
二日目は、重要伝統的建造物群保存地区に指定されている伊根の舟屋群を見学し、あいにくの荒天でしたが、舟屋が並ぶ美しい景色を眺めることが出来ました。午後からは日本三景の一つである天橋立を訪れました。府中よりケーブルカーに乗り、傘松公園からの景色は絶景。その後、観光船に乗船し海から、文殊からは徒歩でと、様々な角度からの景色を楽しむことが出来ました。京都府内でも訪れたことのない場所がまだまだあり、今回の研修では知らなかった京都を知ることが出来、とても良い経験となりました。

中村 あすか

### ○まとめ

この時期にはめずらしく初日は天候にも恵まれた(翌日は雨でしたが)研修旅行でした。

所員の中には北京都は初めてという人もいましたが、大半の所員が旅行を通じて新しい発見があったとのことでした。丹後地方にはまだまだ見どころがたくさんあるので、ここに設計室を構える設計事務所として、さらなる魅力を発見し、地方の発展に協力できたらと思います。

### ○研修旅行を終えて一言

- ・帰り際は少しくずつきましたが、天気に恵まれたラッキーな旅行でした。(大村)
- ・夕食をみんなで食べ、カルタ大会で盛り上がったのが印象的でした。(中村友)
- ・海岸から能登半島が見えたことに驚きました。(中村あ)
- ・色々な問題を抱えつつも宮津を含め地方にはたくさん資源、活力がある。これを活かして経済や地域の伝統建築への関心を復活させていってほしいと思います。(井澤)
- ・宿泊施設が印象的。(栞田)
- ・冬の丹後を見るには雪もなく蟹もなく寒くもなく、中途半端であったかな。(岩田)
- ・遊覧船に乗れなかつたのが残念。(河原)
- ・伊根の海岸線からの海の風景↓海しか見えない何も無い風景。曇ってたから？(豊田)
- ・海岸に沿う様に家並が続き、厳しい自然の中で環境を利用して地域に合った事をされている様に思えた。(長谷川)